

## 群馬建協 高山村の鳥インフル防疫作業

作業に従事した。

青柳会長を本部長とす

群馬県建設業協会（青柳剛会長）は、県内の高山村で発生した高病原性鳥インフルエンザの防疫作業を12日に完了させ、1日に32万羽の殺処分が始まり、3班

### 前倒しで12日に完了

日から埋却溝の掘削など24時間体制で掘削を開始。鳥の入った袋の搬送、実施。15日まで作業する予定だったが、12日に入、覆土、排水路の整備、すべての作業を前倒しで終えた。11日間で会員企業延べ15社、130人が地から撤収した。



12日の消毒・搬出作業  
(群馬建協提供)

## 鳥インフル防疫の 全作業終了・撤収

群馬建協吾妻支部

群馬県建設業協会（青柳剛会長）の吾妻支部（池原純支部長）が、高山村の採卵鶏農場で進めていた高病原性鳥インフルエンザ防疫の全作業が、12日に無事故で終了した  
|| 写真。



3社延べ130人（12日時点）による防疫作業は1日から始まり、12日に重機、ユニットハウスなどの消毒、搬出のほか、立ち入り禁止柵・防止標識の設置などを終え、全作業が完了し、撤収した。